

3年学年だよ

飛 翔



第3号 2025.5.19

みなさんが楽しみにしていた修学旅行が終わりました。どうでしたか。

戦争について2年生の時から調べ、8つのグループに分かれ発表しました。平和集会を行いました。実際に防空壕にはいったり、特攻隊の方の手紙を見たり、説明を聞いたりしてどんな事を感じたでしょうか。平和学習について振り返ってみましょう。

平和集会での代表者の言葉より

- 1 日中戦争を調べて、今、私は平和な生活を送れているけれど、昔は戦争のために平和ではない世界だったから、これからも今のこの生活に感謝していきたいです。(AK)
- 2 七三一部隊では、日本人たちが中国人の捕虜などに人体実験を行いました。すごく悲惨なことで、絶対にしてはいけないことだと思いました。(KR)
- 3 中国残留孤児について調べて、日本人として生きられなかった、このような悲惨なことはもう二度とあってはならないと思いました。(YY)



4 アウシュビッツで、ぼくたちと同じ年の人まで殺されていることを知りました。アウシュビッツで起こったことを忘れずに、一人一人が平等に接し、差別的行為をやめるよう呼びかけることが大切だと思いました。(YT)

5 「特攻隊」を学習して、この戦争のためだけに命を懸けた人たちがいることを知り、当時の人たちは国のために良いことをしたと思っていたかもしれないけれど、とても悲惨なことだと思いました。(SM)



- 6 東京大空襲を学習して、東京での大規模な無差別爆撃があったことを知りました。これからは、一日一日平和に生活できていることに感謝していきたいです。(KS)
- 7 沖縄戦を学習して日本初の地上戦ということを知って驚きました。戦争の被害者の数や悲しさを知った上で、今後は、平和のありがたみを知り、まわりの人たちを大切に仲良くしていきたいです。(NK)
- 8 「広島・長崎の原爆投下」を学習して、改めて戦争の悲惨さについて学ぶことができました。これからもたくさんの人に平和の大切さを実感してもらいたいと思いました。(KA)

「平和なものには理由がある」

平和実行委員長 (KY)

自分は平和学習を通して、改めて戦争の過酷さを知ることができました。本当に残っていた跡を見に行けるという貴重な機会をいただき、戦争時の現状を知ることができました。

SORA かさいには、魚雷やヒメ 305、紫電、紫電改などが展示されていて、実際に見て、こんなものが空に何機も飛んでいたんだなと知りました。実際に体当たりをしに行った人で亡くなった人たちや石戦闘の飛行練習をしている間に亡くなった人たちもいて、碑に名前が刻んであり本当に悲しかったです。防空壕もいくつもあり、戦時中は防空壕を多く作らなければならなかったくらい厳しい現状だったのだなと思いました。日本のために自らの命を捧げて体当たりをするのは、さすがに日本政府が考えることがおかしいなと思いました。

特に印象に残ったのは、防空壕の中に入って、映像を見せていただいたときです。あの映像では、戦闘機に乗り込み、体当たりに行く人たちの最後の遺言を見せていただきました。一人ひとりの言葉が本当に心にせまりました。発電所の保管庫的なものに使われていることも知りました。体当たりをするのに対して、人の命が優先ではないということがとてもおかしいと思いました。

もう二度と戦争など起こってほしくないということが身にしみました。

